

**Q. 老朽化した地域局の建て替えなど、公共施設の更新はどうなっているのか**

**A. 早急に地域局の在り方をお示しし、地域ビジョンを具現化していく**



ここを聞きました

- 新総合計画後期基本計画について
- 歴史的建造物の活用について
- 観光振興の体制整備について
- 有害鳥獣対策について

**■新総合計画後期基本計画について**

**石田** 防災拠点である消防庁舎、消防器庫の更新はどうなっているのか。

**消防長** 消防庁舎については平成31年に設計、消防器庫については毎年1棟の建設を予定している。

**石田** 老朽化した地域局の更新はどうなっているのか。

**市長** 早急に地域局の在り方をお示しし、まちづくり協議会や議会にも諮って地域ビジョンを具現化していきたい。

**■歴史的建造物の活用について**

**石田** 歴史的建造物は活用してこそ意味があるのではないかと。吹屋小学校等の工事は単に復元にとど

まらず、将来の活用を視野に入れて取り組むべきであると考えているのか。

**教育次長** 県の重要文化財として許される範囲での活用になる。そこでしかできないことと、それ以外を仕分けして観光や地域の要望に対応していきたい。

**■観光振興の体制整備について**

**石田** 市の観光施策を進めるうえで観光協会の統一が必要ではないのか。

**市長** 観光協会でお考えいただくことではあるが、今年度、統一についてのお話し、促していきたい。

**Q. 備中中学校のトイレ改修について**

**A. 必要最小限の改修が必要と考える**



ここを聞きました

- 富家小学校の複式学級について
- 備中中学校のトイレ改修について
- 地方版総合戦略について

**長江** 高梁市総合教育会議の指針の一つには、学校の教育体制と施設・設備を充実させ、よい教育環境を準備するとある。また、高梁市では新規事業としてトイレのまちづくり事業に取り組んでいる。備中中学校の屋外トイレを次代を担う子供たちにふさわしいトイレに改修するよう求める。

**教育次長** 備中中学校のトイレについては必要最小限の改修が必要と考える。特に、男女の区分等は急がれると認識している。

**長江** 富家小学校では複式学級が学年によっては回避できない。統合のメリットとして単式学級にとの要望に対して、教育委員会は県教育委員会へ要望するとともに市教育委員会独自で非常勤講師等の

**教育次長** 備中中学校のトイレについては必要最小限の改修が必要と考える。特に、男女の区分等は急がれると認識している。

**長江** 富家小学校では複式学級が学年によっては回避できない。統合のメリットとして単式学級にとの要望に対して、教育委員会は県教育委員会へ要望するとともに市教育委員会独自で非常勤講師等の

配置により対応を考えると答弁された。学校統合3年目にして複式学級になった理由を問う。

**教育長** 統合による加配をいたさないながら複式学級解消に向けた取り組みを進めてきたが、今年度は児童数の減少によりこのような学級編成になった。

**長江** 地域間格差が、教育格差と言われている。統合を進める上でその地域性を考慮いただくよう県に要望してほしい。



備中中学校トイレ

**Q. 地場産業の育成について**

**A. 市内優先で取り組んでいる**



ここを聞きました

- 地場産業の育成について
- 高齢者の安全対策について

**■地場産業の育成について**

**三村** 建設業の受注高が冷え込んでおり、それに伴い資材、材料業者にも影響がある。市内で調達するよう指導してもらいたい。

**総務部長** 建設工事は地域経済に大きな影響を与えている。市では市内優先で発注しており平成26年度の契約は96.6%となっている。材料調達も市内優先とするよう特記仕様書に明記している。市外調達の場合は理由を付してら

っているが、あくまで努力義務であり理解をお願いしている。

**三村** 測量設計についても市内優先してもらいたい。また設計の段階で市内消費できる工法を取り入れてもらいたい。

**総務部長** 測量設計についても市内優先で取り組んでいる。また単

市事業などでは技術向上のため職員で行うようにしている。

**■高齢者の安全対策について**

**三村** 高齢者の行方不明が増えてきているが、どのような対策をとっているのか。

**健康福祉部長** 今年度から「高梁市SOSネットワーク」を開始した。民間事業者には「徘徊サポート」への登録を積極的に呼びかける。さらに「認知症カフェ」の設置も計画している。

**三村** GPS付きの腕時計を配布してはどうか。

**健康福祉部長** 携帯型発信器については1万円を限度に助成している。操作の面で課題も多いが情報収集を行いながら対応していきたい。

**Q. 図書館は教育委員会直営で**

**A. 指定管理により市民サービスの向上が期待できる**



ここを聞きました

- 安保法制について高梁市長の見解を問う
- 高梁中央図書館について問う
- 旧「ゆ・ら・ら」の売却問題について問う

**石部** 「中央図書館基本構想」にある6つの機能（センター）と、CCへ委託管理する図書館との整合性は。委託管理と教育委員会運営とのメリット・デメリットは。

**教育次長** 住民サービスの向上と、経費の削減、駅前のにぎわいも創設できる。構想の6つの機能は濃淡はあるが業務として行いCCCと連携調整をする。センターの役割は市が組織を作り行う。消費税は直営も委託も同じベースで説明している。新図書館を委託管理すれば、入館者数や貸出数が増え、専門の司書も配置でき、市民サービスの向上も期待できる。

**石部** 直営の試算は消費税が計算されず上乗せが必要である。その上センター機能を教育委員会が行うことになれば経費の削減になら

ない。市民サービスは直営で市民参加を促せば、知的にも財政的にも地域や市民に還元され、新しい発展が望まれる。新図書館は直営が望ましいと考える。

**石部** 旧「ゆ・ら・ら」を場外馬券場に売却する計画は、ギャングル場が高梁市にふさわしい施設かどうか問われたわけであり、白紙に至った教訓・反省点は何か。

**政策監** 旧「ゆ・ら・ら」施設の再開・神原地区のにぎわい・雇用や家賃収入などの理由から売却を決めたが、施設維持のための「場外馬券場」が理解が得られず市として説明不足を感じている。

**石部** 説明不足が問題ではなく、市民合意や市民に寄り添わない計画に問題があったと考える。